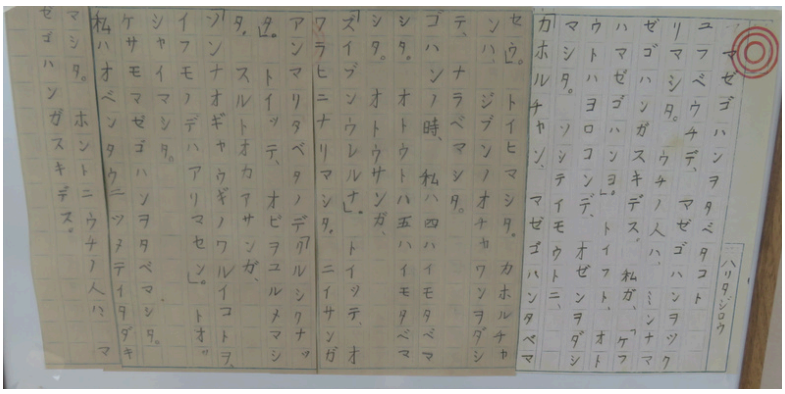
市岡小学校110年のあゆみ

1939～1943

綴り方にみる、当時の子どもたちのくらし



1939年の小学生の日記



▲当時の子どもの日記



▲当時使用された　綴り方・学習帳

「まぜごはんをたべたこと」

ゆうべうちで、まぜごはんをつくりました。うちの人は、みんなまぜごはんがすきです。私が、「きょうはまぜごはんよ。」というと、おとうとはよろこんで、おぜんをだしました。そしていもうとに、「かおるちゃん、まぜごはんたべましょう。」といいました。かおるちゃんは、じぶんのおちゃわんをだして、ならべました。

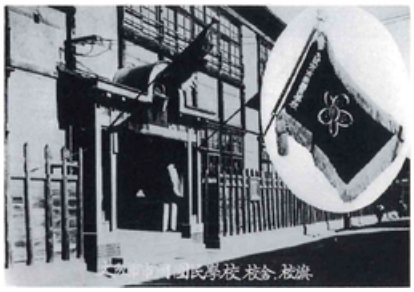
ごはんの時、私は四はいもたべました。おとうとは５はいもたべました。おとうさんが「ずいぶんうれるな。」といって、おわらいになりました。にいさんがあんまりたべたので「くるしくなった。」といって、おびをゆるめました。するとおかあさんが、「そんなおぎょうぎのわるいことを、いうものではありません。」とおっしゃいました。

けさもまぜごはんをたべました。私はおべんとうにつめていただきました。ほんとうにうちの人は、まぜごはんがすきです。

（当時の日記を現代仮名遣いになおしたもの）



▲1939年4月の1年生記念撮影



▲市岡国民学校の校舎と校旗



▲1942年夏休みの奉安殿のある講堂での食事風景

できごと

1939年（昭和14年）	高等科廃止。**大阪市市岡第二尋常小学校と改称。**
1940年（昭和15年）	**大阪市本市岡国民学校と改称。**